

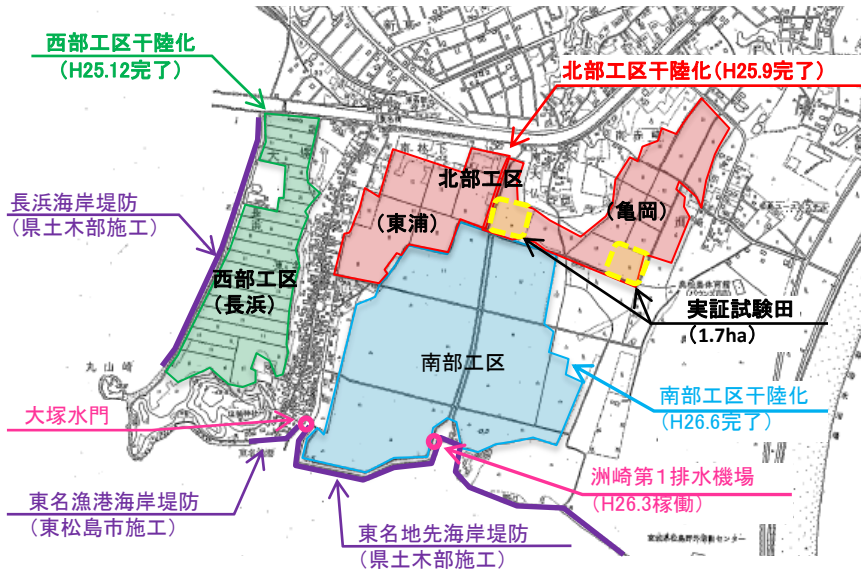
東松島市洲崎・東名地域の復旧状況

◆ 経緯

- 平成23年 3月 東日本大震災の津波で海岸堤防の破堤や地盤沈下等により、洲崎地域の農地約80haが水没
- 平成23年 12月 「東松島市復興まちづくり計画」が決定し、市の要請を踏まえ県が農地復旧事業を行うことで災害査定が終了
- 平成24年 5月 県が洲崎第1排水機場の工事に着手
- 平成25年 4月 東松島市が「洲崎・東名地域の農地復旧に向け早急な農地の干陸化について」の要望書を県に提出
- 平成25年 7月 仮締切矢板工事を開始
- 平成25年 8月 北部工区の干陸化が完了し、行方不明者の捜索及びびがれき撤去処理を開始
- 平成26年 2月 地元農家約10名で「東名・洲崎地域の農地を考える会」発足
- 平成26年 3月 農地復旧除塩工事及び試験田の造成に着手
- 平成26年 3月 南部工区の排水を開始
- 平成26年 5月 南部工区の干陸化が完了し、行方不明者捜索
- 平成26年 6月 北部工区の試験田で水稻の作付け
- 平成26年 8月 北部工区の試験田でソバ・小松菜の作付け



◆ 南部工区の復旧状況



◆ 実証試験田での作付け

